国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局淀川河川事務所

資料配布

配布日時

平成30年2月1日 14時00分

件 名

アニバーサリープロジェクト ~毛馬第一閘門完成110周年~

概要

国土交通省は、完成から一定期間経過した施設について、地域の 方々とその生い立ちを振り返り、その果たしてきた役割や地域の水 害・土砂災害リスクについて再認識していただく、「アニバーサリー プロジェクト」を推進しています。

- ●治水施設が果たしている役割は、時間の経過とともにその存在が 当たり前になるため、地域の水害・土砂災害リスクに対する認知度も 低下し、防災意識が薄れてしまいがちです。
- ●淀川河川事務所は、地域の治水を担っている毛馬施設についての理解を深めてもらうために<u>毛馬第一閘門完成110周年の現地見学</u>ツアー・パネル展を実施します。

<開催日時>

平成30年3月21日(祝・水)10:00~16:00

<開催場所>

毛馬第一閘門 (大阪市北区)

<現地見学ツアー内容>

毛馬第一閘門・毛馬洗堰について現地で解説と<u>普段は立ち入るこ</u>とができない淀川大堰の管理橋を案内します。

毛馬第一閘門は、毛馬洗堰とともに明治期の淀川改良工事の象徴的施設であり、重要文化財です。

<国土交通省HPにて、アニバーサリープロジェクトを紹介しています>

http://www.mlit.go.jp/river/annipro/index.html

取 扱 い -

配 布 場 所 | 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所

問合せ先

副所長 白波瀬 卓哉(しらはせ たくや)

調査課長 森田 一彦 (もりた かずひこ)

電話 072-843-2861 (代表)

毛馬第一閘門 完成110周年記念 見学ツアー

淀川改良工事のシンボルである毛馬第一閘門が出来て、今年で110周年となります。

それを記念して、完成110周年記念 見学ツアーを実施します。

ツアー中、通常出入できない大堰管理橋を通行し、施設の果たす役割についてご説明します。たくさんのご参加をお待ちしております。



2018年3月21日(水·祝) 10時~16時

※小雨決行



10時~/11時~/ 13時~/14時~/15時~

集合場所:眼鏡橋 定員10名

※見学出発時刻は、当日の状況により前後いたします



どなたでもご覧いただけます。 パネル展会場: 眼鏡橋付近

見学コース(3ヶ所を30分程度でまわります)

1.毛馬第一閘門(左)と洗堰(右)





明治40(1907)年完成の第一閘門と、同43(1910)年完成の洗堰は、新淀川と旧淀川の分岐点に造られ、大きな役割を担いました。平成20(2008)年に国の重要文化財に指定されています。

3.淀川大堰連絡橋



淀川大堰は淀川の下流で水をせき止めて水道などの水を取れるようにしています。

大阪城を流れる大川の水もここから流れて行きます。

- ※淀川大堰連絡橋見学は、ライフジャケット、ヘルメットを着用いただきます。
- ※未就学児のお子様ならびに同伴者は、連絡橋見学にはご参加いただけませんのであらかじめご了承願います。

アニバーサリープロジェクトとは

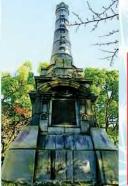
堤防やダム・放水路、砂防えん堤などの治水施設が果たしている役割は、普段の生活の中で実感・体感することが少なく、また、施設完成後、時間の経過とともにその存在が当たり前になるため、地域の水害・土砂災害リスクに対する認知度も低下し、防災意識が薄れてしまいがちです。

国土交通省では、地域の方々と治水施設の生い立ちを振り返り、その果たしてきた役割や地域の水害・土砂災害リスクについて再認識していただくため、完成から一定期間経過した施設について、現地見学等を実施する「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。

2.淀川改修紀功碑

明治42(1909)年に 淀川改良工事完了を記念 して建立されました。

人々が洪水に悩まず生 活できることに感謝する 文が記されています。







地下鉄堺筋線、谷町線、阪急千里線「天神橋筋六丁目」駅から、 徒歩で北東方面の大川沿いに約20分。

大阪市バス、JR大阪駅方面から34系、57系守口車庫方面へ。 バス停「長柄東」を下車、徒歩3分。

※駐車場はございませんので、電車・バス等公共交通機関でお越しください。

毛馬エリアは淀川の水調節の しくみがいっぱい

毛馬水門

まずい もん まお かわ なが みず りょう ちょうせつ 毛馬水門は大川へ流す水の量を調節してい ます。淀川がこう水の時は大川があふれな いように水門を閉めます。

毛馬排水機場

まはいずい きじょう ままかか みず 毛馬排水機場は、大川の水がふえすぎると ポンプで水をくみ上げ、淀川に排水して大 川があふれないようにします。









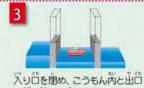
毛馬閘門

*** 毛馬こうもんは、水面の高さがちがう大川と淀 川を船が行き来するためにつくられました。

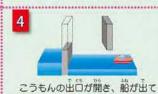




こうもんの中の水の高さを合わせます。



の水の高さを合わせます。



淀川大堰

定川大ぜきは必要な水が使えるように淀川 をせきとめて水(淡水)をためるしせつで、 海の水 (塩水) が混ざらないようにしていま す。大ぜきでためた水は大川や神崎川にも 流して、みんなの家や工場 でつかわれています。



ふだんは水道水に海水がまざらな いようにプロックします



学蘭の時はこう水が起きないよう -気に大阪湾へ水を流します